



幕別町忠類子育て 支援センターだより



子育て支援センター
(忠類保育所内)
Tel 8-2659

令和5年5月30日

暖かい日が増えてきましたが、まだまだ気温が低い日もあり、体調を崩しやすい気候でもあります。おこさんは元気に過ごせていますか？

保育所の子ども達は入所、進級して2カ月が過ぎ、徐々に保育所生活に慣れてきたようです。じゃがいもやゆり根など、ミニ農園の作付けが終わりました。各クラスで植えた作物の生育を楽しみにしつつ水やりをしています。

5月に行われたひよこ会では、2組の家族が参加してくれています。竹田さんによるおはなしの小箱では、人形のブタさんと一緒に握手をしたり、子ども達に大人気の牛乳パックとペットボトルのふたを手足にした人形を動かしての『ヨイサッサ』など楽しんで見っていました。

その後は風船遊びをしています。沢山の風船を使っておうちの人と一緒に楽しんでいましたよ。

6月のひよこ会は 21 日（水）を予定しています。色々なシールを使っておうちの人と一緒に楽しんでもらえたらと思っています。是非来てくださいね。



ひよこ会の様子
2家族が参加して
くれました！



6月のひよこ会

6月21日(水)
10:00~11:00

内容:シールで遊ぼう

幕別町のホームページに掲載しています

保育所行事予定

6月 7日(水) 避難訓練
6月 14日(水) 誕生会
6月 20日(火) 食育の日
6月 28日(水) 親子バス遠足



保育所では、平日9時~11時まで
無料開放をしています。

親子で遊びに来てくださいね。

事前にお電話を!!

☎8-2659 (センター)

または☎8-2658 (保育所)



★6月4日~歯と口の健康週間★

ものを食べるのに欠かせない「歯」。乳歯が虫歯で抜けてしまうと、食べることに支障が出るため、体の成長にも影響します。小さいころから歯みがきの習慣をつけて、歯を守りましょう。また、歯医者さんは歯を守る強い味方です。歯がきちんとみがけているか、虫歯はないかなど、歯のトラブルを予防するために、お子さんと一緒に家族で定期的に歯科検診を受けるのもおすすめです。

歯みがき中の事故を防ぐ3か条!

【その1】

歯みがき中の事故で一番多いのが、歩いたり走ったりして転ぶケース。歯みがきをする場所を決めておきましょう。踏み台から転落する危険があるので、歯みがき中は座らせると安心です。



【その2】

歯みがき中に他のことをするのは危険です。事故の中には「寝転んで」「ソファに立って」など、歯みがきのように実際は遊びになっているケースが少なくありません。

【その3】

歯ブラシから手を離すのは、すでに歯みがき以外のことをしているサインです。「歯みがき中は歯ブラシをしっかり持って」と伝えましょう。



食べたらずくに歯をみがく習慣を!

虫歯菌が糖類をえさにして酸を発生させて、歯を溶かしていくのが虫歯です。だ液の質と量や、虫歯菌の数、糖類の量と滞留時間、歯の質、歯みがきの回数や方法が関係しています。

ブクブクうがいができるようになるのは2歳くらいからです。まずは歯ブラシに慣らすことから始め、大人が仕上げてあげるとよいでしょう。そして食後の歯みがきを習慣にしていきましょう。

ちなみに大人の仕上げが必要なくなるのは小学3年生くらいからだそうです。